

計画の名称	名古屋港の良好な港湾空間の創出											
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	名古屋港管理組合											
計画の目標	中川運河においてプロムナードの整備を行うことにより、拠点となる施設間を結び、回遊性を向上させ、憩いとにぎわいのある親水空間の創出を図る。											
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		250	A	250	B	0	C	0	D	0
										効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R7末)	(R9末)
1	中川運河地区におけるプロムナード整備により中川運河の認知度を20%（R5）～50%（R9）とする。 中川運河の認知度を把握 （中川運河の認知度）＝（アンケートによる中川運河の施設認知数）／（イベント時のアンケート集計数）（％）	20%	35%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	名古屋港 管理組合	直接	名古屋港管 理組合	拠点	建設	緑地整備	面積 A=0.21ha	名古屋港 中川 運河地区	■	■	■	■	■	250	6.5	-
											小計						250		
											合計						250		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	20				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	20				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	4				
翌年度繰越額 (f)	16				
うち未契約繰越額(g)	16				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	80				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	利用者との調整に時間を要したため				

(図面) 社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

